

講義科目名称： 健康医療政策論 I

授業コード： 2220101100

英文科目名称： Healthcare Administration I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎麦谷眞里			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期</p> <p>【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎麦谷 眞里 実務経験のある教員が担当します</p> <p>【研究室】 晴和会田上園</p> <p>【本学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程、保健師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎ ○</p>
------	---

到達目標	国や地方自治体の保健医療政策がどのような仕組みや過程で決定され、どのように具現化され予算化されるかを理解して、自分の仕事の遂行に役立てる。
授業概要	保健医療政策がどのような優先順位で、誰によって決定され、その仕組みや計画、予算措置などについて学ぶ。
授業計画	<p>1-2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：保健医療の政策決定の過程 学習内容：政策とは何か 制度と組織 決定過程と法律</p> <p>3-5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：保健医療政策の具体例 学習内容：医療保険 介護保険 感染症対策 危機管理</p> <p>6-7 授業内容 授業形態：講義 グループワーク 学習課題：問題の抽出と解決 学習内容：大腿四頭筋拘縮症 水俣病 エイズ ハンセン病 B型肝炎</p> <p>8 授業内容 授業形態：プレゼンテーション 学習課題：学生の発表 学習内容：学生が政策を考えて実行するシミュレーション</p>
事前・事後学習	事前学習：授業課題に関連する資料（ニュース等含む）を熟読・視聴しておく。 事後学習：授業で取り上げた事例の解決方法について考察し自分の考え・意見について整理する。
評価方法、評価基準	筆記試験 50% グループワークとプレゼンテーション 50%
必携図書	特になし
参考図書・資料等	特になし
受講、課題、資料配布等のルール	講義はすべてパワーポイントを用い、パワーポイントのスライドは、講義当日もしくは講義後印刷配布する。
教員からのメッセージ	保健医療政策を常に自分のものとして考え、積極的な提案を期待します。また状況に応じて霞が関の現役官僚をゲスト講師として迎えます。
オフィスアワー	